



愛をもって人生にエールをおくる

IGLグループ

IGL Group Profile Book

たより IGL



セントラルキッチン建設中

認定こども園サムエル広島こどもの園ベル分園
開園準備中

認定こども園サムエル薬師が丘こどもの園
大規模修繕工事中

IGLナースィングホーム信愛の郷
建設中

IGLデイサービスアルペンローゼ
IGLデイサービスシャレー

隣人愛の原点
『親切の連鎖』

vol.

136号

2022年1月15日発行

Love has just begun.

It will be stronger and never die ...

はじめに愛があった。

IGLグループ理事長 永見憲吾

組織は、トップだけでなく全階層にすぐれたリーダーがいて、勝者になる

ノール・M・ティシー（ミシガン大学ビジネススクール教授）

「アメバ経営」で有名な京セラでは、企業内の各部門が経営理念と採算管理を行っている。それによって、全社員が主役となって仕事ができるだけでなく、トップの共同経営者がどんどん増えていく。会社をよくするために知恵を絞る経営者が増えれば増えるほど、組織は強くなっていくのだ。

あけましておめでとうございます。

昨年、一昨年とコロナ続きで世界中、日本中で大変な状況でした。日本では全国的に下火になり、ようやく本来の生活に戻れると思っていた矢先にオミクロン株という新種のウイルスが発生しましたが、これ以上広がらないように全国民が一丸となって食い止めることを願っています。さてこの度は、元旦に中国新聞のLEADERS倶楽部に記載された記事を最初に掲載させていただきます。次に、現在改装を進めているこども園において、内装・外装の色が乳幼児期の子どもの及ぼす影響について述べてさせていただきます。

セントラルキッチン 今年2月に新設します。

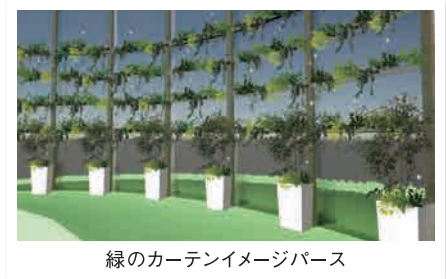
広島市安佐南区の本部横にあり、グループ内の高齢者福祉施設や認定こども園の食作りを担います。今後は1日約5千食を作る予定です。高齢者には高血圧や糖尿病など体調に合わせた食事メニューや、そしゃくが難しい人向けのミキサー食などを用意。一人一人に合ったきめ細かな食事を提供していきます。



セントラルキッチン増築部分

4月には 「認定こども園サムエル広島こどもの園 ベル分園」(安佐南区)を開園します。

IGLグループの幼児教育は、1969年のスタート以来、半世紀を超える実績があります。このたび開園するのはグループ内で9番目となる認定こども園で、定員は123人です。私たちが力を入れているのは、自ら考え、判断し、行動する子どもの育成です。全員が同じ課題や活動に取り組む一斉保育ではなく、園児一人一人の人格を大切にしたい自由保育を実践しています。園内には植物をふんだんに取り入れ、遊戯室には「緑のカーテン」を設けるなど、園児が心穏やかに過ごせる環境にも配慮しました。



緑のカーテンイメージバース

新しい特別養護老人ホームも 誕生予定です。

今秋のオープンを目指し、南区に「IGLナーシングホーム信愛の郷」を建設しています。この施設の最大の特徴は、「インテリアは介護の一環」という考えに基づき、アートギャラリーを設置したことです。印象派を代表する画家クロード・モネの作品を中心に、多くの絵画をデジタル化して展示。見る人の心を癒やす空間を演出します。総合プロデューサーは、インテリアコーディネーターの草分けである町田ひろ子さんにお願しました。このアートギャラリーを軸に、保養地と呼ばれるような福祉リゾートを目指します。

今後の意気込みを 聞かせてください。

ICT（情報通信技術）やデジタルトランスフォーメーション（DX）などの進展で、時代の流れが大きく変化する中、これからは「美感遊創」型の産業が中心になってくると考えています。美しさや豊かな感性、遊び心や創造力といった付加価値を、これまで以上に私たちの仕事にプラスし、居心地のいい環境づくりを追求していきます。

認定こども園サムエル薬師が丘こどもの園

■世界の最新保育施設インテリア

- 1、豊かなカラー、暖かいカラー、ユニークなカラーが外観、そして明るいインテリア内装が圧倒的に増えています。
- 2、楽しい、明るい、お洒落な子どもトイレと洗面スペース



認定こども園サムエル薬師ヶ丘こども園 外観

■色が幼児に与える影響

なぜ世界の乳幼児の建物、インテリアはカラフルなのか。色が育てる子どもの心とは？ 赤ちゃんはいつから色を認識し、幼児期に関わる色は子どもに影響するのか。赤ちゃんへの知育なら、まずは「色」。子どもの色彩環境を整え、多くの色に触れさせることをおすすめします。

1、赤ちゃんはいつから色を識別できるか？

生まれたばかりの赤ちゃんは、白黒がぼんやり見える程度ですが、3〜4か月くらいいろいろな色の認識ができるようになり、6か月頃には立体感・距離感もついてきます。そして個人差はありますが、1歳半くらいには10〜20色ほどを識別できるようになります。

- ・色彩感覚が育つ
- ・多面的な視野が育つ
- ・感性が磨かれる
- ・脳が刺激を受けて豊かに育つ
- ・脳が活性化
- ・活性化

2、色が赤ちゃんへ与える影響とは？ 知育は色から

幼児指導の基礎概念において、トップにくるのは「色」です。3歳までにたくさんの色に触れさせてあげてください。知育するにあたり、何からやればいいか迷ったらまず「色」から始めてください。幼児期の色の経験は、主に以下に影響が濃く出ます。

3、赤ちゃん＆幼児が受ける色による刺激とは？

色というのはそこにあるものではなく、そこにあるものに脳が色を塗ったものです。リンゴが赤く見えるのは、リンゴに光が当たると光の波長が反射して目に届く→その光を網膜の視細胞が受け取る→視細胞が脳に信号を送る→受け取った信号から脳が「ハイ、これは赤ね!」と識別して色を塗る→結果、リンゴが赤く見える。これが「色」です。光の波長を脳が識別して色を塗って見せてくれるのが色です。ただそこに色があるわけではありません。色は脳の働きにより目の前に現れるのです。幼児が多くの色を見分けるというのは、脳がそれだけいろいろな刺激を受けて幼児の「色を識別できる感覚が育った」ということです。0歳から幼児期の脳の発育により刺激は欠かせません。特にインプットゴールデン期の3歳以下は多彩な体験をさせてあげることをお勧めします。

4、子どもが黒ばかり使う場合は心の病気？

子どもが画用紙を黒で塗りつぶしていると心配になりますが、これは2歳ごろまではよくあることなので心配いりません。2歳前後までは単に「わかりやすい」色を好んで使う子が多いです。赤や黒は赤ちゃんでも見えやすい＝わかりやすい＝選びやすい、といった理由なので特に心配することはありません。年齢に個人差はありますが、成長とともに自然と別の色も使うようになります。ほかの理由としては、単に黒が好きという場合もあります。

5、子ども服の色はどう影響するか

哲学者ルドルフ・シュタイナーが残した言葉「落ち着かない多動的な子どもには赤を塗らせてもらなさい」赤で紙を塗りたくったら、かえって興奮して余計落ち着かなくなるように思いますよね。ところが、赤を塗っているうちに心の中には赤の補色の緑が現れて心が落ち着いてくるといいます。よくあるテストで、赤をしばらく見てから白い壁を見ると、赤の補色（反対の色）の緑（青緑）が見えるということがあります。やってみると実際に見えますが、赤を見つめた後は緑っぽいしみのようなものがチラつくと思います。これは「補色残留現象」というもので、ある色をしばらく見たあと何も無いところ（白）を見ると、その補色（反対の色）が残像として浮かぶのです。「赤」を使うことで心に「緑（青緑）」を、「緑（青緑）」を使うことで心に「赤」を。子どもが「今日この色の服がいい!」というときは無意識に心の状態を調えようとしているのかもしれない。

6、幼児にどうやって色を教えるか？

公園やお買い物のときに「オレンジの葉っぱ」「赤いリンゴ」など赤ちゃんが見ている色を言葉で色の名前を言って教えてあげてください。色を見ながらの掛け、そして見せた色を日常で使うことで、色の刺激は知識となり定着しアウトプットされます。そして何より理想的なのは自然の色に触れて遊ぶことです。秋の紅葉の山、冬の雪景色、春の新緑に花々、夏の方緑。各季節に自然の多彩な色の中で遊ばせてあげるのが最高です。日本の伝統色など自然の中で探してみてください。「あの葉っぱは「もえぎ色」だよ」「あかね色」の実がなっているわ!」など、子どもが遊んでいるときにさりげなく色の名前を言葉で教え、多くの色をどんどん心に入れていってあげましょう。遊んでいるときに心にはいい色はその色を知った時の思いで、温度、香り、触感など総合的に良い刺激となります。

7、幼児の色彩環境を整える

色によるホルモン分泌に触れましが、3歳以降、あまりにごちゃごちゃして配色のインテリアや色も物も散らかった環境にずっとさせると、脳への刺激伝達が激しく「色がうるさい」。刺激がチカチカして落ち着かない」と寝つきが悪くなった、ストレスが溜まる子もいます。お片付けをきちんとする。お昼寝をする寝室は落ち着いた色にするなどして、色彩環境を整えてあげてください。また逆に家中をモノトーン色のインテリアに、無色の木のおもちゃで統一するのもお勧めしません。カラフルなおもちゃが苦手な家庭なら、せめて絵本はカラフルなものを選んで読み聞かせるなど工夫をしましょう。心の状態は常に変化して、子どもの脳も心も成長していきますが、大切なのは、子どもが色を感じ、色を楽しむ、という経験です。

クアリウムシャレーから 認定こども園サムエル広島 こどもの園ベル分園へ

一歴史を尊び世界で活躍できる子育てを目指して一

IGLベルシャレークアリウム健康増進施設の跡地施設を新しくこども園として再生させるプロジェクト。一定の役目を終え新しく生まれ変わろうとするこの場所は、高齢者福祉施設に隣接し、地域の住民の人たちにも開かれた画期的複合施設でした。今でもその価値は変わりません。この価値ある歴史を大切に、後世に伝えるデザインに挑戦させていただきます。全ての面影を壊し新しくするのはなく、子ども達やその家族の皆さまにもその価値をいつまでも忘れず、歴史をつなぎ、未来へ羽ばたく子ども達を育てるそんなデザインを目指しています。

その貴重なシンボルをIGLが残すことを望まれている。戸外では「あずまやとしてのドーム」、インテリアでは素晴らしい吹き抜け空間のアトリウムです。この2つの象徴的なシンボルが、世界でたった一つのこども園を創ることを可能にしてくれるエレメントとなります。

■世界から常に注目される 最先端企業の社屋とインテリア

Amazon、Facebook、Google

■バイオフィリア “Love of Nature”

バイオフィリアとは、1984年にアメリカの生物学者エドワード・O・ウィルソンによって提唱された「人間は自然につながりたいという本能的欲求がある」という概念が、GAFaに代表されるAmazonやFacebook、Google等に取り入れられている世界的潮流。最先端ブレインが生まれる環境を世界が注目しています。

この度クアリウムシャレー跡地というガラス張りの吹き抜けホールユニークな空間がこども園になるプロジェクト。その舞台になる建物そしてその環境、空間に大きく影響されますが、この素晴らしい潜在的空間環境は世界が注目するオンリーワンなこども園に変身します。

“Love of Nature” 効果その1

子どもは自然の一部。集中力のない子ども達も室内庭園で過ごすことで、色が増えます。特に女子児童より男子児童の過剰行動が減り情緒面も向上しイジメが減少することが多くの実験で立証されています。植物をみるとアルファ波が増加しデルタ波が減少するので精神状態が安定。又生命ある室内の緑のカーテンは、ガラス張りの吹き抜け空間を直射日光から守ります。

“Love of Nature” 効果その2

室内植物は自然の加湿効果があります。二酸化炭素吸収効果があり空気をきれいにする脳の機能活性化、精神安定化効果があります。視覚疲労、ドライアイの予防、心身の疲労、判断力の低下等、パソコン、スマホ等の「テクノストレス」を軽減します。そして何より知的生産性の向上効果と集中力を高めます。

“Love of Nature” 効果その3

室内植物は室内の空気を浄化することが知られています。例えば揮発性有機物（VOC）を吸着し、空気中の有害物質を除去する機能。又植物は乾燥すると蒸散が旺盛になり、湿度が高いと蒸散が抑えられます。室内空間の5〜10%程度色々な植物を置くことが、健康にも良いと言われています。

環境に優しい水耕栽培が育成できるシステム ナチュラルオーガニックハイドロカルチャー土を使わないオーガニック栽培は安心安全な新素材。手入れの難しや虫の問題、カビ等、従来の観葉植物は衛生面からも嫌われていたが、この環境に優しい取り組みの結果、解消され一気に注目されています。世界の保育施設環境は多彩です。ただし、世界にたった一つとなるバイオフィリア “Love of Nature” 思想は世界初です。

愛の中で優しさが育ち、 遊びの中で生きる力が育まれる

園庭で、お部屋で

あるいて、はしって、よつばいでくぐって、
のぼって、ぶらさがって
とんで、まわって、ころがって

こども園って
楽しいな!



のびのびあそべる
空間と
のびのびあそぶ
サムエルっ子

あしたもあそぼう～



認定こども園サムエルこどもの園では…

- 子どもの自発性で主体的な「遊び」を中心にした生活を育む。
- 家庭と園が連携して子育てを行う。
- 社会で生きていくための根本の力を育む。
- 子どもの尊厳を重んじ、一人ひとりの個性を大切にする。
- 同年齢、異年齢の中で育ち合う。

自然に触れて遊ぶ大切さ

～見る、感じる、試す、経験する そして“学ぶ”～

園庭や近隣の公園で自然に触れながら遊ぶ子どもたち。
太陽の光や影、風、土、落ち葉や小枝、木の実など…
全てが子どもたちの“お友達”です。



たくさん遊んで
心も体も
おおきなあれ!



人を全人的に理解し 高い技術とあたたかい心で人を癒す

よりよい医療・福祉サービスを提供するには、優れた人材の育成が不可欠です。

そこでIGLでは、医療福祉の現場で活躍する人材を育成する専門学校を設立しました。

本校の校訓である「自信と謙遜」の心を養い、人格を磨き、深い人間愛に立脚した福祉・医療のスペシャリストを育成しています。

グループ内にある各施設と連携して、実際の現場のなかで技術と思いやりの精神が磨けるのは、IGLならではの特徴です。

IGL医療福祉専門学校

学校内にトレーニング室誕生!

2021年9月に、トレーニングマシン5台とエアロバイク(自転車)及び、ダンベル等を完備した教室を作りました。

医療系国家資格である柔道整復師や、はり師・きゅう師を目指す学生は、「トレーニングについて学びたい」、「スポーツトレーナーになりたい」という入学動機が多く、その学生のニーズに応えるための環境が整備できました。

柔整学科・鍼灸学科の学生は、授業のなかでこれらのマシンを使用し、機器の正しい使い方やトレーニング理論やトレーニングメニューの作成法を学んでいきます。

教室の風景



柔道整復師・はり師きゅう師× スポーツトレーナーになるために

柔道整復師・はり師・きゅう師がスポーツ選手をサポートするために必要な技術や知識の基礎を学ぶスポーツトレーナー育成プログラムがあります。このプログラムは次の通り3期にわたる段階的なプログラムです。

第1期

スポーツテーピングを徹底的に学ぶ

夏休み等を利用して5日間、スポーツテーピングについて理論から実技・応用まで学びます。



第2期

ストレッチ、ウォーミングアップ、心肺蘇生法を学ぶ

選手のコンディションを上げるためのウォーミングアップやストレッチ、心肺蘇生法などを学び、実践に備えます。



第3期

現場実習×特別講座

現場実習(最大年間およそ100日間)で実践力を身に付けます。また、第一線で活躍しているトレーナーによる特別講座も受講します。 ※現場実習は、新型コロナウイルス感染の状況に応じて開催しています。



学生による

トレーナーチーム“JAST”

スポーツトレーナー育成プログラム修了後の学生が、実際にスポーツ現場に出て積極的に選手のサポート体験を積むためのトレーナーチーム。

今回新設されたトレーニング室を利用し、トレーニング方法を学ぶことも可能となりました。

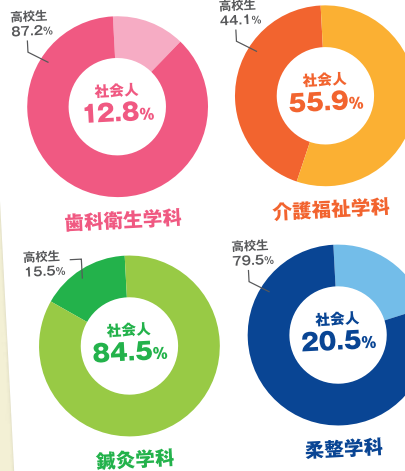
このチームに入って活動することでスポーツ現場をより多く経験し、卒業後、目指していた目標に近づくことができます。柔道整復師や、はり師・きゅう師の国家資格を取得し、育成プログラムでの学習・スポーツ現場での経験を加えることで、資格の特性を活かしたスポーツトレーナーへの道が開けます。



JASTの活動(東京オリンピック関連)

社会人入学者のために 公的な支援制度があります!

IGL医療福祉専門学校では
社会人の方も多く学んでいます。



制度01

ひとり親家庭のお母さん・お父さんのための公的な国家資格取得就職支援制度

- 入学準備金貸付(全額返済免除規定あり)
 - 授業料貸付
 - 在学中の生活費給付
 - 就職準備金貸付(全額返済免除規定あり)
- 【対象学科】
鍼灸学科/柔整学科/
歯科衛生学科/介護福祉学科

制度02

社会人対象の国家資格取得支援制度

- 専門実践教育訓練給付金：最大学費の70%を給付
【対象学科】鍼灸学科
- 広島県立広島高等技術専門学校 介護福祉士養成科委託訓練：無償受講
【対象学科】介護福祉学科
- 広島県介護福祉士修学資金貸付事業：学費相当額全額貸付(全額返済免除規定あり)
【対象学科】介護福祉学科

詳しくは
ホームページを
ご覧ください。



ひとり親
支援

www.igl.ac.jp/navi/graduates/single



社会人
支援

www.igl.ac.jp/navi/graduates/shikakushien

IGL医療福祉専門学校

☎ 0120-849-501

〒731-3164 広島市安佐南区伴東1丁目12-18
TEL.082-849-5001

家庭的なぬくもりの中で その人らしい暮らしをささえる

一人ひとりが望まれる、「その人らしい暮らし」を続けることが出来るよう、IGLではご利用者さまを敬い、家族のように愛する気持ちで心の交流を大切にしています。随所に「もてなしのこころ」が感じられるこだわりの施設をはじめ、ユニットケアやDT（気ばらし療法）など、生きる意欲を引き出すさまざまな取り組みは、地域の元気を生み出す拠り所となっています。

デイサービスアルペンローゼ

当デイサービスでは様々なクラブ活動がありますが、コロナ禍の影響で外部講師が施設に来られない為、自習の形でクラブ活動を継続しています。

また、スタッフのアイデアで新たな活動も始め、ご利用者の皆さま自身が選択し、素晴らしい作品を作っておられます。

行ったつもりツアー

コロナ禍で外出行事もすべて自粛となった2020年。「皆さまに少しでも楽しく笑顔で過ごして頂きたい」、「この状況だからこそ出来る事を!」と職員一丸で考え始めた、アルペンローゼ「行ったつもりツアー」今では大人気企画となり、月に1度の目玉活動になっています。元バスガイドがご案内する本格ツアー。デイフロアに居ながら気分は旅先へ。是非皆さまに体験していただきたいです。

クラブ活動

新聞ちぎり絵

新聞のカラー広告面などをちぎって貼り絵をしています。手先の運動にもなりますが日頃新聞を読まれる際にも、「この色、あの部分に使う!」「これはあの絵にピッタリ!」など考える楽しみもあります。また色紙では出せない色味により、制作される方の個性や作品に深みも出て、完成品を眺める楽しみもあります。



作品づくり



絵手紙教室

季節を感じながら思い思いのイラストと言葉を紡ぎ、1枚1枚丁寧に制作されています。心を込めて制作された作品をご家族やご友人にお手紙にして出される方もいらっしゃいます。



水彩画

季節に合わせてカレンダーや写真集などから、まずはご自身で何を描きたいか、から始まります。現在先生の直接の指導はありませんが、スタッフの助言などを参考にされ、とても素敵に仕上げられています。

リハビリグッズが増えました!



スクラッチアート

真っ黒なスクラッチ面に印刷された線を専用のペンでなぞると、下からカラフルな色やキラキラと光るホログラムの線が出てくる「削る塗り絵」です。手軽にとっても素敵な作品ができ、人気なクラブ活動です。



書道

コロナ禍前に先生に書いていただいていたお手本をもとに皆さま「全集中」で取り組まれています。個性や感情を、文字で豊かに表現されています。

IGL
デイサービスアルペンローゼ
〒731-0154
広島市安佐南区上安6丁目27-12-12
TEL 082-830-3337

幸せをささえるもの クオリティー オブ ライフは健康から

IGL デイサービス シャレー

シャレーが開設して6年目を迎えました。
ご利用者さまも増え、活気あるデイサービスになってきました。
日々、自立支援を目標にし、運動やさまざまな活動に取り組んでいます。

健康づくり

筋力低下防止や
認知症など、
様々な効果が
期待できます。



マシントレーニング



若返り体操



居場所づくり

自分らしく過ごせることができ、
人とのつながりを生み、
深めることができます。



遊ビリテーション



行事

シャレー庭園の
バラを使いました。



男性の方にも
楽しんで
頂けます!



アロマセラピー



うまいもの市



書道クラブ



季節の寄せ植え

生きがいづくり

喜び、楽しみを
得られるような活動を
取り入れています。

変形性膝関節症 IGL鍼灸マッサージ治療院 鍼灸師 山本竜正

膝に痛みがある場合、病気やケガが関係していることが少なくありません。

主には「変形性膝関節症」「関節リュウマチ」「靭帯炎」「痛風」「半月板損傷」「骨肉腫」などがあります。

膝痛で多い「変形性膝関節症」は男女比では1:4で女性に多く高齢になるほど罹患率は高くなります。

症状としては膝の関節軟骨損傷などに伴う滑膜炎の炎症や、半月板損傷時に水がたまることもあります。初期では立ち上がりや歩き始めなど動作開始時に痛みます。中期では正座や階段の昇降が難しく末期には安静時痛や変形、歩行が困難になります。



原因と対処法

□ 加齢

膝を支える筋肉の衰えが痛みの原因の一つになっています。膝周辺の筋力を保持し強くすることが大切です。膝への負担を減らすためにも筋力トレーニングやウォーキング、体操など無理なく続けられる運動を行いましょう。

□ 太りすぎ

体重が重い人ほど膝への負担は大きくなり、体重が1Kg増えると歩行時には膝の負担は3kg増加するといわれています。膝への負担が続き関節軟骨がすり減り炎症が起きて痛みが現れるようになります。適正体重を上げているなら食生活の見直しや軽い運動を取り入れ体重を減らす努力をしましょう。また、日常生活では膝に負担のかかる動作を避けましょう。

診断と治療

病院(整形外科)では、レントゲン撮影やMRIなどで診断します。治療としては保存療法「生活習慣の改善:減量や膝の負担を減らす」「運動療法:膝周囲の筋力を強化する」「薬物療法:薬で痛みや炎症を抑える」「装具療法:膝のサポーターなどを用いる」「物理療法:膝を温めたり冷やしたりする」などがあり、また他にも外科手術「関節鏡視下手術」「高位脛骨骨切り術」「人工膝関節置換術」があります。

「変形性膝関節症」は多くの方々が訴えられる症状の一つです。当治療院では鍼灸・マッサージにて膝の痛みの緩和と改善に日々取り組んでいます。



IGL鍼灸マッサージ治療院 〒731-0154 広島市安佐南区上安6丁目31-1 TEL.082-830-3420

隣人愛の原点

『親切の連鎖』 広島福音教会牧師 加藤 望

2019年の夏頃だったでしょうか。あるネットニュースが目にとまりました。「ペイ・フォワード」と言って、見知らぬ人が知らないうちにコーヒー代を払ってくれた、というものです。ニュースを詳しく読んでみると、ハンバーガーショップに並んでオーダーするのを待っていた一人の女性が、自分の番が来てハンバーガーとコーヒーを注文すると、店員が「ハンバーガー1つとコーヒー1つですね。ところでコーヒー代は前に並んでいた人が払ってくれましたので、ハンバーガーの代金だけいただきます」と言ったというのです。「えっ、そんなことがあるの？前に並んでいたおじさんが？」お礼を言いたくても、おじさんは「To Go」(持ち帰り)のオーダーだったので、もうお店にはいません。すると受け取ったレシートに、「次はあなたが誰かのためにコーヒー代を払ってあげて」と手書きのメッセージが記してありました。その店員が書いたのです。女性はなんだかとても得をした気分になり、見ず知らずの人の親切に心が温かくなりました。最近、仕事で辛いことがあって気分が落ち込んでいたので、私のために誰かがコーヒー代を払ってくれた小さな親切が心に沁みて、嬉しくなりました。

早速、彼女も後ろに並んでいる人のコーヒー代を払うことにしました。テーブルに座ってハンバーガーを食べていると、店員からコーヒー代が払われていることを知ったお客さんが、とてもびっくりして喜

んでいる様子が目に入りました。さっきの店員がニコッと笑ってウインクをしています。親切にされて嬉しくなり、自分の小さな親切を喜んでくれる人がいて、その様子を見守ってくれる親切な店員がいて…。そこには正に温かい親切の連鎖が広がっていました。

良いことをしてもらってお返しするのは「ペイ・バック」。でも「ペイ・フォワード」は自分が親切にされる前に、気付かれずに誰かに親切をすることです。前もって、自分から進んで、誰かのために小さな親切をする、そのことが受け取る人にとっては大きな喜びや励みになるのです。

新型コロナウイルス感染症は、新たなオミクロン変異株が出て来て、不安材料は尽きません。でも今年の春には、コロナも終息し、一切の不安や恐れがなくなっていてほしいですね。そして、新型コロナでソーシャルディスタンスという人と人の物理的距離を取らなければならぬ中、心の距離も遠くなってしまった、人との繋がりが疎遠になってしまった…。そんな声が聞こえてきます。新しい年が、小さな親切の連鎖が自分の周りから広がる、そんな一年になりますように祈ります。「人からしてほしいと思うことを、そのとおり、人にもしてあげなさい」(イエス・キリストの教え マタイ7章12節)。



IGL デイサービス シャレー 〒731-0154 広島市安佐南区上安6丁目31-2 TEL.082-830-3323



隣人愛はやがてみんなのもとへ。 **IGL**は地球の未来と共に歩みます。

International Gospel League (国際福音連盟)

IGL (インターナショナル・ゴスペル・リーグ・国際福音連盟)は、米国カリフォルニア州のパサデナという町に本部を置き、世界各国にある福音主義の教会を援助していた団体です。当グループも精神的母体である広島福音教会が、昔困窮しているときに助けていただき、これを永く記念する意味で名称とさせていただきます。



サムエル美鈴が丘こどもの園



サムエル未来こどもの園



サムエル信愛こどもの園



サムエル薬師が丘こどもの園



サムエル広島こどもの園



サムエル広島こどもの園分園



サムエル東広島こどもの園



サムエル西条こどもの園



IGL医療福祉専門学校



特別養護老人ホーム
ナーシングホームゆうゆう



特別養護老人ホーム
第二ナーシングホームゆうゆう



介護老人福祉施設
IGLナーシングホームシャレー



介護老人保健施設 ベルローゼ
ケアハウスふれ愛



グループホームゆうゆう



高齢者複合施設
アルペンローゼ



IGL高齢複合施設 西風新都



IGL 高齢複合施設
ベルビュー広島



IGLふれ愛ケアセンター



IGLふれ愛ケアセンター
美鈴が丘



ジャパン・スイミングスクール
広島



日本ホーリネス教団
広島福音教会



IGL高齢複合施設
ベルビュー河原町

学校法人IGL学園

サムエル美鈴が丘こどもの園	TEL 082-928-4123
サムエル薬師が丘こどもの園	TEL 082-928-1414
サムエル信愛こどもの園	TEL 082-879-8879
サムエル未来こどもの園	TEL 082-849-6161
IGL医療福祉専門学校	TEL 082-849-5001

社会福祉法人IGL学園福祉会

サムエル広島こどもの園	TEL 082-878-8877
サムエル広島こどもの園分園	TEL 082-830-3325
サムエル東広島こどもの園	TEL 082-420-4333
サムエル西条こどもの園	TEL 082-424-3000
特養)ナーシングホームゆうゆう	TEL 082-838-3333
特養)第二ナーシングホームゆうゆう	TEL 082-838-3334
介護老人福祉施設IGLナーシングホームシャレー	TEL 082-830-3321
介護老人保健施設ベルローゼ	TEL 082-830-3333
グループホームゆうゆう	TEL 082-838-3434
IGLグループホーム西風新都	TEL 082-848-3373
ケアハウスふれ愛	TEL 082-830-3334
ケアホームアルペンローゼ	TEL 082-830-3233
ケアホーム ベルビュー広島	TEL 082-235-3380
IGL小規模多機能型居宅介護西風新都	TEL 082-848-3363
ゆうゆうショートステイ事業所	TEL 082-838-3333
第二ゆうゆうショートステイ事業所	TEL 082-838-3334

ショートステイアルペンローゼ	TEL 082-830-3422
IGLショートステイシャレー	TEL 082-830-3321
IGL居宅介護支援事業所ベルシャレー	TEL 082-830-3366
IGL居宅介護支援事業所アルペンローゼ	TEL 082-830-3377
IGL居宅介護支援事業所ゆうゆう	TEL 082-838-3339
IGL居宅介護支援事業所美鈴が丘	TEL 082-926-3904
IGL居宅介護支援事業所ベルビュー広島	TEL 082-235-3383
IGL居宅介護支援事業所西風	TEL 082-848-3395
IGL居宅介護支援事業所シャレー	TEL 082-830-3326
IGLデイサービスゆうゆう	TEL 082-838-3100
ベルローゼ・デイケア	TEL 082-830-3339
IGLデイサービスアルペンローゼ	TEL 082-830-3337
IGLデイサービスあさひが丘	TEL 082-810-4788
IGLデイサービス西風新都	TEL 082-848-3358
IGLデイサービス美鈴が丘	TEL 082-926-3901
IGLデイサービスベルビュー広島	TEL 082-235-3381
IGLデイサービスベルビュー河原町	TEL 082-291-6866
IGLデイサービスシャレー	TEL 082-830-3323
IGL SWAN	TEL 082-218-0897
IGLヘルパーステーションゆうゆう	TEL 082-810-4678
IGLヘルパーステーションベルビュー広島	TEL 082-235-3382
IGLヘルパーステーションシャレー	TEL 082-830-3324
IGL訪問看護ステーション	TEL 082-830-3375
IGL福祉用具貸与事業所	TEL 082-838-3343

広島市清和・日浦地域包括支援センター	TEL 082-810-4688
IGL訪問サービス上安24	TEL 082-830-3331
IGL訪問サービス舟入24	TEL 082-235-3382
IGL鍼灸マッサージ治療院	TEL 082-830-3420

医療法人社団IGL医療会

クリニックアルペンローゼ	TEL 082-830-3350
歯科クリニック・エーデルワイス	TEL 082-810-4680

株式会社エーデルワイス

株式会社 エーデルワイス	TEL 082-830-3336
--------------	------------------

株式会社アイジーエル

ジャパン・スイミングスクール広島	TEL 082-872-2344
------------------	------------------

宗教法人IGL

日本ホーリネス教団広島福音教会	TEL 082-928-4166
-----------------	------------------

NPO法人

IGLヒューマンリソースネットワーク	TEL 082-830-3355
--------------------	------------------

<https://www.igl.or.jp>



IGLグループ本部
〒731-0154 広島県広島市安佐南区上安6-31-1
TEL 082-830-3355 FAX 082-830-3388
総合フリーダイヤル ☎0800-222-5666

いつの時代も、隣人愛のもと、よりよき社会づくりを願ってきたIGL。そのIGLをささえる理念や、活動の背景にある考え、実際の取り組みなど、グループの全貌をお伝えするプロフィール・ブックとして編集しております。

(創刊号 1976年10月発行)